

2021年8月17日

千葉市長 神谷俊一様
千葉市教育委員会 磯野和美様

市民ネットワークちば
千葉市議会会派 市民ネットワーク

パラリンピック競技大会における学校連携観戦プログラムについて 適切な対応を求める要望書

学校連携観戦プログラムにより、すべての千葉市立学校がパラリンピックを観戦することを決定したことについて、細心かつ適切な対応を求めます。

プログラムの目的である「パラリンピックを実際に観戦することで、多様性理解や国際理解の力をはぐくむとともに、児童生徒の一生の財産として心に残る機会とする」ことについては、大いに賛同いたします。しかしながら、新型コロナウイルス感染症は拡大傾向にあり、現時点でのパラリンピック開催と学校連携観戦プログラムの実施について、私たちは疑問と懸念を感じざるをえません。

無観客開催でありながら、あえて学校連携観戦プログラムを実施することの重大さをご認識いただき、児童生徒の健康や安全の確保を最優先に適切に対応いただけるよう以下、要望します。

記

1. 感染拡大状況によっては、直前の実施中止なども視野に入れて検討をおこなうこと
2. 観客数の上限の遵守、観客席での間隔を空けること、安全な動線の確保など、具体的な感染対策を確認し、保護者や市民に示すこと
3. バスと幕張メッセの空気の入れ替え状況について、科学的な根拠を示して説明すること
4. 観戦前から1人1人の健康観察を行い、クラスターが発生しないよう十分な対策を講じること
5. 保護者向けの相談窓口を設け、疑問や不安を解消できるよう、個別に対応すること
6. 参加を希望しない、参加しない子どもや家庭への配慮をすること
7. 参加する子どもと学校に残る子どもについて、学校現場が混乱しないよう対応を検討すること

以上

市民ネットワークちば
共同代表 山田京子、山崎邦子

千葉市議会会派 市民ネットワーク
松井佳代子、岩崎明子、山田京子

